

8 間けつワイパ（無段階調整式）

概 説

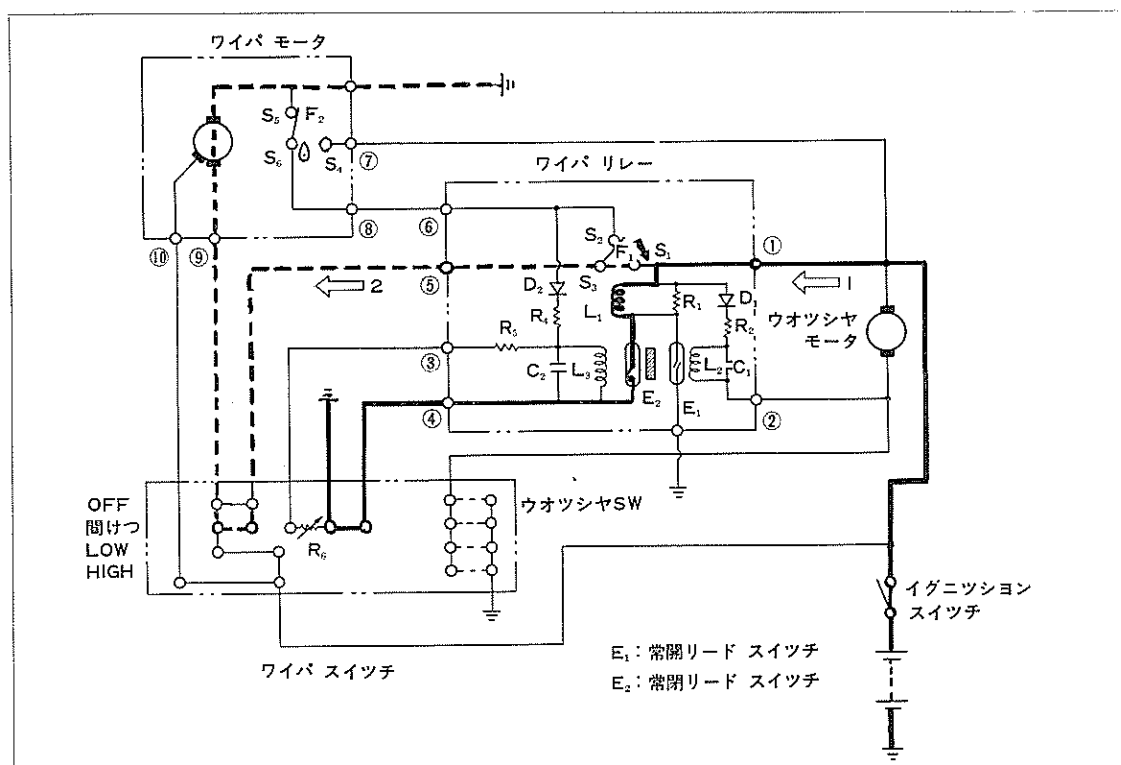
間けつワイパは霧雨のような天候時にワイパを間けつ作動させることにより、ブレードやフロントガラスを守り、またワイパスイッチON、OFFの手間を省きます。

この間けつワイパは無段階調整式で休止時間を約4～12秒の間で調整できます。

またウインドウオツシャ使用時にはワイパモータ連動となっており、ワイパスイッチを引く必要はありません。

作 動

1 ワイパスイッチ間けつ（1段）の時



第8-1図 間けつワイパ作動 (1)

S3597

- 1 ワイパスイッチを間けつ（1段）にすると電流は、太線1⇒の回路に流れます。
- 2 この時 L_1 の磁界で F_1 は S_2 より S_1 に切りかわり、ワイパモータへの回路点線2⇒に電流が流れ、ワイパモータが動きはじめます。

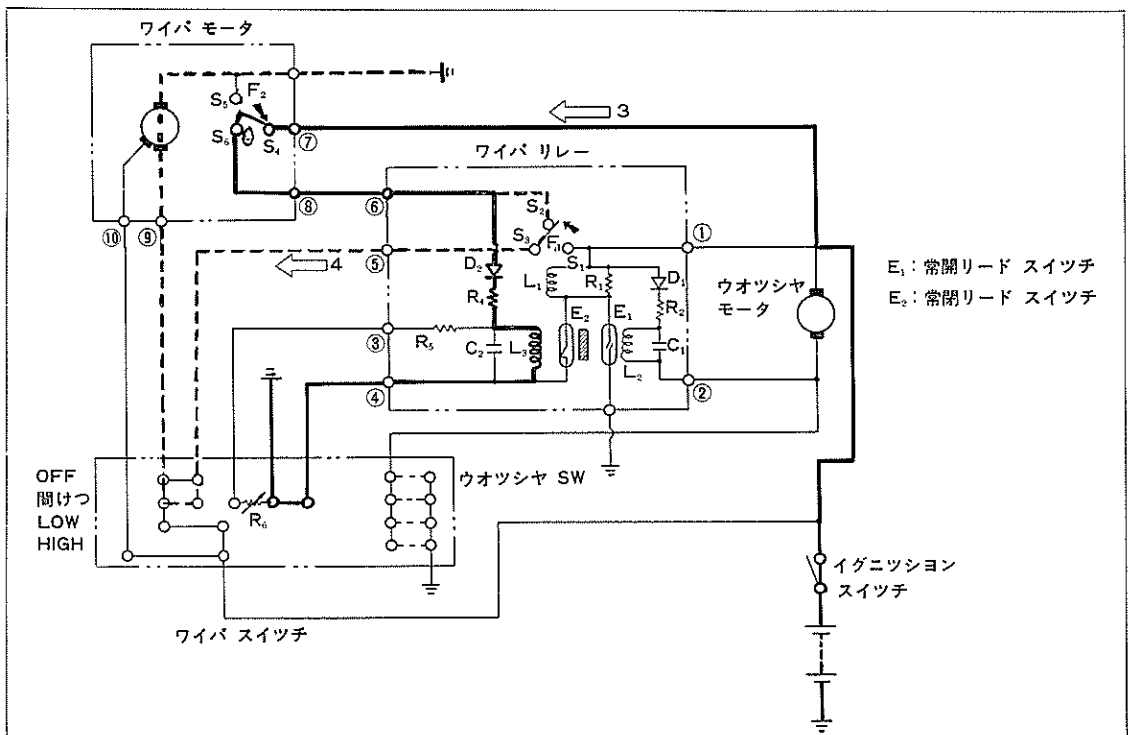
- 3 それと同時にオートストップポイント F_2 が S_5 から S_4 に接し、電流は太線 3 ⇒ の回路を流れ、 L_3 の磁界により F_2 が OFF となります。よつて第8-1図の太線 ⇒ 1 の回路が切断され、 L_1 に電流が流れなくなります。
- 4 L_1 に磁界がなくなると F_1 は S_1 から S_2 に切りかわり、点線 4 ⇒ の回路に電流が流れ、ワイパモータは回転し続けます。
- 5 L_3 に電流が流れている間、コンデンサ C_2 は充電され続けています。
- 6 ワイパが1往復すると、 F_2 は S_4 から S_5 に移りワイパモータは停止します。
- 7 同時に L_3 には、 C_2 に充電されていた電荷が

流れ、 L_3 の磁界がなくなりません。よつて E_2 の電位が 1~2V に落ちるまで数秒間 E_2 は OFF の状態を続けます。

この E_2 が OFF の状態を続けている数秒間ワイパは休止しています。

また、この休止時間は C_2 の放電時間によつて決定されます。したがつて L_3 と並列になつている抵抗 R_6 を可変抵抗にして、休止時間 4~12.5秒に設定しています。

- 8 放電が終ると第8-1図の太線 ⇒ 1 の回路に電流が流れ、以後同じように間けつ作動します。



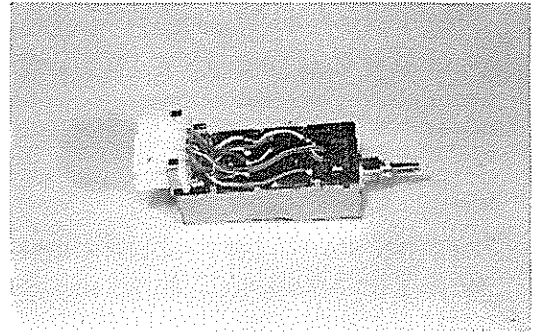
第8-2図 間けつワイパ作動 (2)

S3598

ウインドシールド ワイパ スイッチ

取りはずし

- 1 配線を切り離す。
- 2 SST〔G9811-S2010〕を使用してスイッチを取りはずす。



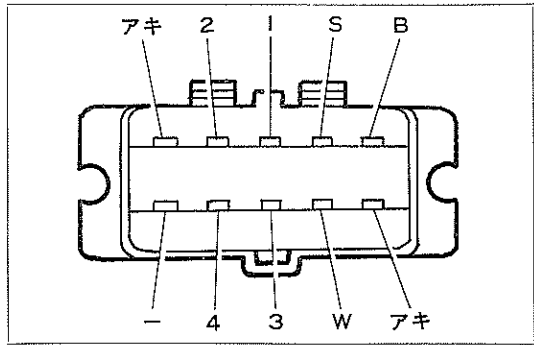
第8-4図 ワイパ スイッチ

C3595

点 検

サーキット テスタ で各端子間の導通を調べる。

端子 切換	4	-	3	B	S	1	2	W	アース (-)
OFF					○	○			○
間げつ	○	○	○		○	○			○
LOW				○		○			○
HIGH				○			○		○



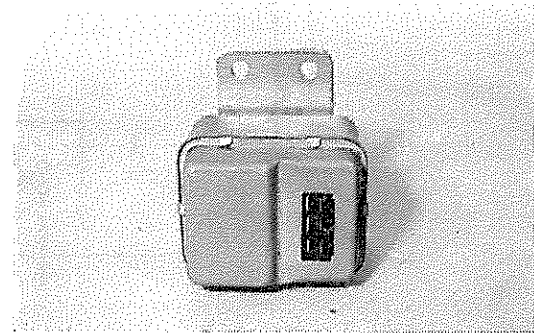
第8-5図 ワイパ スイッチ コネクタ

S3560

ウインドシールド ワイパ リレー

取りはずし

リレー ブラケットを取りはずし、リレー「85940-22030」を取りはずす。



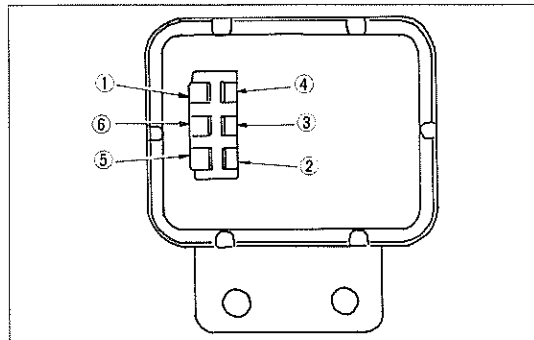
第8-6図 ワイパ リレー

C3594

点 検

①端子にバッテリー電圧をかけ④端子をアースする。
カチカチ音(リレー作動音)がすれば良好である。

仕 様 (20°C時)			
定 格 電 圧		12V	
連 動	遅 れ	0.3秒~0.8秒	
	ワイパ作動	3秒~5秒	
間 け っ	作 動	ワイパ1回拭	
	休 止	Mim	< 4秒
		Max	8.5秒~12.5秒
使用電圧範囲		10~15V	



第8-7図 ワイパ リレー コネクタ

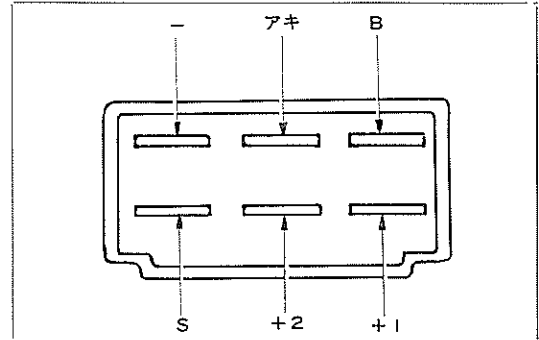
S3561

間けつワイパ作動点検順序

- 1 ワイパ スイッチ LOWかHIGHでワイパ モータが正常作動をするか確認する。
正常作動しない時は、スイッチLOWの時、ワイパ モータ コネクタ+1に、またHIGHの時、+2にバッテリー電圧がかかっているか点検する。
バッテリー電圧がかかっているればワイパ モータ不良である。
- 2 ワイパ スイッチを取りはずして各端子の導通点検する。(前ページ参照)
- 3 ワイパ スイッチを取り付け、リレー ブラケットを取りはずし、ワイパ リレーにコネクタを付けたまま、イグニッション スイッチ OFFで①端子にバッテリー電圧がかかっていることを点検する。
- 4 ①端子にバッテリー電圧がかかっているときはリレー単体の点検(前ページ参照)をする。

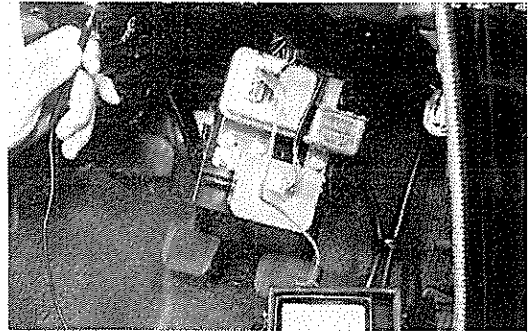
注

- 1 点検をする時は、バッテリーが満充電であること。
- 2 コネクタ類は確実に接続していること。



第8-8図 ワイパ モータ コネクタ

G6854



第8-9図 リレー点検

C3596